



世界名作翻訳全集

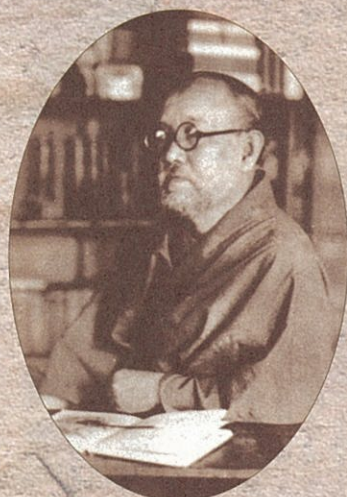
近代の夜明けとともに、世界の名作は
鷗外、逍遙、魯庵、大杉、長江、禿木等々
錚々たる文豪たちによつて
我が国に初めて紹介された……。

オンデマンド版

■ 第Ⅰ期・全50巻

底本提供・編集協力 春陽堂書店

発行・発売 ゆまに書房



昭和の初期の『円本』の登場が、出版界に革命を起こしたことはよく知られている。皮切りは、改造社が大正十五年から刊行した全三十八巻の「現代日本文学全集」。一卷一円という低価格で出版し、三十五万部という空前の売上を達成した。円本という呼び名は、当時、東京市内の乗車料金を一円均一として走るタクシーを「円タク」と呼んだことに由来するが、この全集、じつは私には特別の思い入れがある。文学よりむしろ哲学や社会学が好きだった父がなぜかこの全集を買いそろえておいてくれたおかげで、本のなかった戦争中の中学時代に片端からこれを耽読し、今ではその名を聞くこともない、しかし忘れたくない多くの作品にふれることができたのだ。最近とつぜん復活した「真珠夫人」にとりつかれて徹夜で読みあげたばかりに、中学へ入って最初の幾何の試験に落第点をとったり、蘆花の「思ひ出の記」に魅せられて恋愛観の基礎を

植えつけられたことなど、ほんの一例にすぎない。大げさにいうとこうして私の人生を決定した円本の出現は、ちょうど英

国の「エブリマンズ・ライブラリー」のように、知識階級の大衆化、大衆文化時代の到来という、歴史的変化を占う

ものだったのである。社会には、さらに広い視野をもとめる読者の群が待ちかまえていた。

その欲求に応えたのが、「現代日本文学全集」について、文芸出版の老舗新潮社が昭和二年一月を期して刊行を開始した「世界文学全集」全三十八巻で、これは改造社の全集を上まわる五十万部の売上を記録した。

「神曲」をはじめ、伏字だらけだった「デカメロン」「地獄」、その後はめったに出会わないラーゲルレーヴなど北欧文学の数々、さらには新時代を告げる戯曲集までふくめた作品選択は、編集部意欲を窺わせるのに充分である。

この翻訳全集が、日本人の想像力と精神の世界にどれほど斬新な趣味をもたらし、文学観にとどまらず文化全体を豊かにしたかは計り知れまい。その訳文の多くがいまなお古びていず、むしろ味わいふかいことは一驚に値する。

だが、明治以来の翻訳には、ロシア文学などを典型的な例として、英訳からのいわゆる重訳が慣行として行われていて、この「世界文学全集」も例外ではなかった。

このたび復刊される春陽堂版『昭和初期世界名作翻訳全集』第一期・全五十巻は、原則として重訳を排し、第一級の作家・翻訳家による原語からの「直訳」を多く収めているという。時代との関わりにおける作品の選択といい翻訳の技術といい興味津々だが、近代日本の文化に多大な貢献をした翻訳の歴史と意義を再考する資料として、その価値はきわめて大きい。

本書を

推薦します

横浜市立大学名誉教授

小野寺 健

刊行の
ご挨拶

日本文壇に落雷の如き

強烈な衝撃を与えた世界名作の紹介

島崎藤村の小説『春』の一節に

——「俺かい」と青木は不安な眼付きをして、「俺は考えて居たサ。」（中略）

「内田（魯庵）さんが訳した『罪と罰』の中にも有るよ、銭取りにも出掛けなくて一体何を為ている、と下宿屋の婢に聞かれた時、考えることを為ている、とあの主人公が言うところがある。ああいうことを既に言っている人が有るかと思うと驚くよ。考えることを為ている。——丁度俺のはあれなんだね——」

とある。

内田魯庵は明治二十二年の春、丸善に『罪と罰』が五部入荷したことを尾崎紅葉が話していたと聞いて早速購入した。その内の一部は坪内逍遙が、もう一部は森田思軒が買った。その読後感想を魯庵は「宇宙の広漠なるを知て下宿屋一軒の中に千変万化の奇観あるを知らざるや」と記している。

さらに、二葉亭四迷は『罪と罰』を読んだ時、「あたかも広野で落雷に会って眼眩めき耳聾いたる如き、今までにかつて覚えないうその深さの感動を与えられた。」と述べている。当時、鷗外を始め多くの文豪は、世界の名作から大きな衝撃を受け、欧米の小説を続々と翻訳した。こうして日本の文壇はこれまで江戸末期の勧善懲悪・娯楽を主とした戯作小説主流から近代小説へ大きく変貌していくのである。

この度、弊社は春陽堂書店と協力して、昭和初期、春陽堂書店が世界名作文庫として刊行した世界の名作二五〇点を「再生」することとなった。今ではなかなか手にする事の出来ないため読者の再刊要望の声が多く聞かれる稀覯本や、当時の翻訳状況をうかがう事の出来る貴重本等を当時の姿を残し復刻する運びとなった。これを機に近代日本文壇史や低迷している世界文学が再び注目されれば幸甚である。

平成十六年一月

ゆまに書房

昭和初期

第Ⅰ期／全50巻

全250巻
刊行予定

世界名作翻訳全集

オンデマンド版・四六判並製・カバー装
全50巻揃定価169,050円（本体161,000円）
平成16年4月 第Ⅰ期・全50巻同時発売

※表示価格は税込です。原著者名およびタイトルは原則として底本刊行当時のものを採用、表記は新漢字・歴史的仮名遣いとしました。() 内は底本の初版発行年月です。

1 シェイクスピア／坪内逍遙・訳(昭和七年八月)
まちがひつき……………定価 2,940 円
双子の息子を持つイジ・オン夫妻は双子の召使を息子の侍従にしていた。つまり二組のそっくり主従。だが、幸せな生活も東の間の船の難破で夫と弟主従、妻と兄主従の二組に生き別れ。二十年后に再会できた彼らだが、ここから騒ぎは始まっていく。喜劇の原点とも呼べるシェイクスピア最初作！

2 ショー／楠山正雄・訳(昭和七年八月)
シーザーとクレオパトラ……………定価 2,940 円
砂漠のある晩、シーザーとクレオパトラは出会った。王位をめぐる策謀渦巻くエジプトの宮廷で、ローマの英雄シーザーの手によって伝説の女王へと変身していく少女の姿。全篇を通して散りばめられた諧謔と機智と笑いの中に、歴史に翻弄される人間の姿を描き出した「皮肉屋」ショウの逸品。

3 シンクレア／前田河廣一郎・訳(昭和七年八月)
ジャンゲル 前篇／後篇……………定価 各 3,360 円
シカゴの家畜置場の調査に参加したシンクレアが、その見聞をもとに缶詰工場の労働者の惨めな生活を描写した問題小説。T・ルーベルトはこの小説のおかげで新食糧法案を議会に通すことができた。と噂された。社会主義作家として世相に鋭い批判を加えつけたシンクレアの原点がここに。(全2巻)

4 フロオベル／生田長江・訳(昭和七年八月)
サラムボオ……………定価 3,990 円
叛乱を起した傭兵隊長マトーはカルタゴ軍総帥の娘サラムボオに一目ぼれしてしまふ。彼女への思いに身を焦がしたマトーは戦いの最中に市内へ潜入し、サラムボオの元を訪れるが、それが彼の身の破滅の第一歩であった。「ボヴァリー夫人」に続くフロオベルの名作を生田長江の鋭敏な訳文で送る。

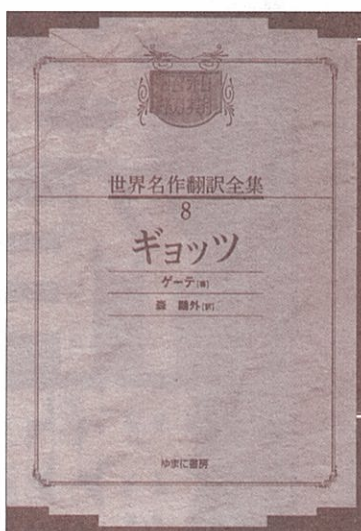
5 フランス／岡野馨・訳(昭和七年八月)
エス・ボナールの罪……………定価 3,360 円

7 モオパッサン／高木安雄・訳(昭和七年八月)
吾等の心……………定価 3,360 円
発狂の徴候を見せる前年に書かれたモオパッサン最後の長篇。独身の美術愛好家マリオルは社交界の花形ド・ビュルヌ夫人と相愛の仲になるが、男が情熱を燃やすのに対して女は冷静にサロンで媚態をふりまく。世紀末のサロンの姿を写し、恋の正体を測りかねた男の慟哭と「不毛の愛」を描く。

8 ゲーテ／森鷗外・訳(昭和七年八月)
ゲイッツ……………定価 3,675 円
鉄の義手で戦う高貴・剛直のゲイッツが農民一揆の首領に推され、敗れてもおお自由を高唱する姿を通して、皇帝や教会の権威に抵抗するドイツ人精神の偉大さを描いた若千二十四歳のゲーテによる戯曲。「若きウェルテルの悩み」と共に「疾風怒濤」時代の口火を切った歴史的な名品を森鷗外の精緻な訳文で送る。

9 シュニッツラー／森鷗外・訳(昭和七年八月)
恋愛三昧 外三篇……………定価 2,940 円
「可憐な乙女」クリスチーネは浮気な青年フリッツを恋慕し、しかしフリッツは人妻と通じていた。ついに彼は浮気相手の夫と決闘することになる。そのときクリスチーネは……典雅な都市ヴィーンの男女の姿を格調高い文体でメランコリックに描いたシュニッツラーの隠れた名品。ほか三篇。

10 ズーデルマン／生田長江・訳(昭和七年八月)
消えぬ過去 前篇／後篇……………定価 各 3,990 円
レオは情を通じたフェリチタスの夫を決闘で殺し、逃亡した。数年後帰郷した彼は親友ウルリッヒとの交ぬ友情を喜ぶが、友



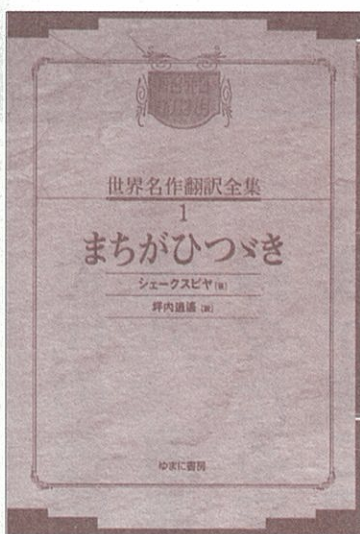
12 ハウプトマン／楠山正雄・訳(昭和七年八月)
沈鐘……………定価 2,940 円
鐘職人のハインリヒはあるとき鐘もろとも湖に落ちる。妖精ラウテンデラインに救われた彼は家族を捨て山中で妖精と暮らし始め、村に帰るよう説得に来た牧師に「湖底の鐘がもう鳴らないように、後悔などするはずがない」と答えるが……。自然主義の巨匠ハウプトマンのファンタジックな一篇。

13 メリメ／石川剛・訳(昭和七年十一月)
チユルヂス伯爵夫人……………定価 3,675 円
新旧教徒の対立が陰惨な騒乱となった時代。地方貴族の次男ベルナルは美しい伯爵夫人に心を奪われ、そのため決闘することになる。だが、相手の剣士は夫人をめぐって争った男たちを何人も倒していた。「カルメン」で名高いメリメの「シャルル九世年代記」の初訳版。虐殺光景の迫力には息を呑む。

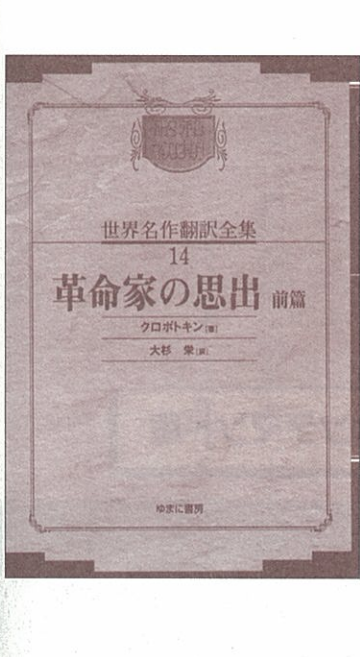
14 クロボトキン／大杉栄・訳(昭和七年八月)
革命家の思出 前篇／後篇……………定価 3,360 円／3,675 円
貴族の生れでありながら無政府主義へ傾倒したクロボトキン。幾度かの投獄の憂き目を越えつつ、自由意志による連合無政府主義を説く。二月革命の後にモスクワ郊外でアナキズムの父として死を迎えるまで波乱万丈の人生を送った。探偵小説の匂いがする」と謳われた革命家の手記を大杉栄訳で送る。(全2巻)

15 ゴーリキー／小山内薫・訳(昭和七年八月)
どん底……………定価 2,940 円
「人間、それは誇らしく響く言葉だ」。社会主義リアリズムを確立したゴーリキーの信条に満ち溢れた一篇。人生の「どん底」にも例えられる木賃宿を舞台に社会から零れ落ちた人々の生き様と、彼らに語りかけていく老巡礼の物語。黒沢明による翻案映画でも知られる世界文学の傑作。

16



11



17 チェホフ／小山内薫 訳 (昭和七年八月)

価 2,940 円

決闘.....
ラエーフスキイは人妻のナデージダと駆け落ちしたが今では愛も冷めてしまった。その生活態度に憤る友人から決闘を申し込まれた彼は、その夜、妻の不義を知る。だが、不思議と彼女への愛が湧き出て……。近代日本文学に大きな影響を残したチェーホフの作品を日本の新劇を築き上げた小山内薫訳で送る。

18 イプセン／森鷗外 訳 (昭和七年九月)

価 2,940 円

ジョン・ガブリエル・ボルクマン.....
明治四十二年、小山内薫と二世左団次が設立した自由劇場の初演作。銀行家ボルクマンは恋人を出世に利用し、その姉と結婚した。罪を得て刑に服した後、夫婦は隠遁していたが、ある日妹が彼の息子を養子に欲しいと言う。追い詰められた人間たちの精神を描き、日本の新劇運動の始まりを告げた作品。

19 イプセン／森鷗外 訳 (昭和七年八月)

価 2,940 円

ノラ.....
夫から小鳥のように可愛がられるノラ。しかし、夫の為にしたほんの少しの詐称が夫婦に嵐を呼ぶ。一件落着の後、夫は再び彼女を迎えようとするが、ノラは「妻や母である前に一人の人間として生きてゆく」ことを選ぶ。松井須磨子主演の舞台が大反響を呼び、ノラは「新しい女」の代名詞となった。

20 イプセン／森鷗外 訳 (昭和七年八月)

価 2,940 円

幽霊.....
未亡人アルヴィング夫人の元にバリーで墮落してしまった息子オスヴァルが帰ってくる。彼は召使のレギーネに手を出そうとするが、実は彼女は彼の異母妹であった。夫人はその息子の姿に無能放縱だった夫の「幽霊」を見てしまう。「因習の幽霊」に襲われる狂気の家を近代劇の父イプセンが描く。



世界名作翻訳全集

16
どん底

ゴーリキー (著)
小山内薫 (訳)

ゆまに書房

21 ストリンダベルグ／森鷗外 訳 (昭和七年八月)

価 3,360 円

債 鬼 外四篇.....
足の不自由な画家アドルフは妻テクラと海岸で夏を過ごしているが、妻は外泊を続けている。ある日、テクラの前夫グスタフが正

体を偽ってアドルフを訪れる。テクラへの疑惑をささやくために……。スウェーデンの大家作家による、復讐の言葉で破壊に追い込まれる男女の愛憎を描いた心理劇。ほか四篇を収録。



22 ダンテ・マシオ／生田長江 訳 (昭和七年八月)

価 3,990 円

死の勝利.....
イタリア文壇のカリスマ、ダンテ・マシオの音楽的な官能の物語。ジョルジョは恋人との関係を通じてお互いを高め合おうとするが、愛欲にただ陶酔する女に失望する。強烈な生の体験を求めつつ死とニーチェの中に真理を見た主人公が、悲劇的な死の跳躍を遂げる姿は三島由紀夫に大きな影響を与えた。

23 シェイクスピア／坪内逍遙 訳 (昭和七年九月)

価 2,940 円

から騒ぎ.....
シシリ島を訪れた戦勝凱旋の一行。そこで若者クロディオが知事の娘に一目ぼれ……。対照的に恋人と喧嘩ばかりのベネディック、友の恋路を助けようとするドン・ペドロ、結婚を台無しにしようとする画策するドン・ジョン。人々の思惑が交差してここに始まるシェイクスピアのドタバタ喜劇！

24 シェイクスピア／坪内逍遙 訳 (昭和七年九月)

価 2,940 円

マクベス.....
いくら手を洗おうと夫人の手から血は落ちなかった。マクベスは三人の魔女の預言と冷酷な妻の示唆により主君を弑殺する。だが、王位を失うことを怖れて暗殺を繰返す彼を、罪の幻影と亡霊が苦しめるのだった。人間の良心と罪、その報いを暴き出すシェイクスピア四大悲劇の一つ。

25 ドウ・キュウレル／吉江喬松 訳 (昭和七年九月)

価 2,940 円

新しき偶像.....
ルイズは医者の夫アルベルが研究だけに没頭することを悲しんでいる。ある日、彼女は衝撃的な事実を知る。夫が人体実験に手を染めているというのだ！科学と倫理の間に苦悩する夫を見た彼女は……。科学は新しき神となることができるか？フランスのイプセンと呼ばれた著者の問題作。

26 ミルボオ／岡野かをる 訳 (昭和七年九月)

価 各 3,360 円

小間使の日記 前篇／後篇.....
監督ブニエール、主演ジャンヌ・モローによる映画化で高い評価を得た「男なんてみんな下劣」。上流社会に紛れ込んだ美少女が語る滑稽で皮肉に満ちたボルノグラフィー。貴族の家へ奉公に来たセレスティエユを取り巻く奇矯な人物たち。ある殺人事件を契機に彼女の何が変っていく。(全2巻)

30~28 ユーゴー／江間俊雄 訳 (昭和七年九月・十月)

価 3,990 円／3,360 円／3,360 円

ノートルダムのはぐれ男 前篇／中篇／後篇.....
ジブリ嬢エスメラルダに心を奪われた副司教フロロは、醜い鐘突き男カジモドに彼女を攫わせようとして騎士フェビュスに妨げられる。ついに嫉妬は殺人を呼ぶ。犯人とされたエスメラルダを絞首台から救ったのはあのカジモドだった。巨人ユウゴオは七月革命の民衆の力を本作に込めたと言ふ。(全3巻)

31 森鷗外 訳 (昭和七年九月)

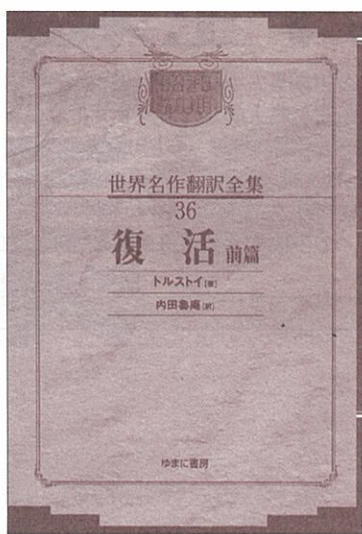
価 3,360 円

仏蘭西短篇集.....
人形たちの恋と破壊を綴ったサマン「クサンチス」、フローベール「聖ジュリアン」、ミストラル「蛙」、フランス「舞踏」、ブルゲ「鑑定人」、プレヴォー「田舎、アンリ・ド・レニエ」「復讐」、クラルテ「猿」、ベルジェ「二匹の犬が二匹になる話」、ルモンニエ「聖ニコラウスの夜」、ほか三篇を収録。

32 ロプシン／長岡義夫 訳 (昭和七年十一月)

価 3,150 円

蒼褪めたる馬.....
ロプシンはロシアの詩人・作家。革命に共鳴、テロリストとなり要人暗殺などを続ける。逮捕と脱出を繰り返す獄中に自殺。一九〇九年にテロリストの内面を描いた日記体小説である本作を発表。人は愛の名において殺しうるか、との問いかけに答えるのはただ幻滅に覆われた虚空だけだった。



世界名作翻訳全集

36
復活

トルストイ (著)
内田魯庵 (訳)

ゆまに書房

33~34 ゴーリキー／長岡義夫 訳 (昭和七年九月)

価 3,675 円／3,990 円

母 前篇／後篇.....
ニプローナは息子が革命家たちと付き合っているのが心配でなら

なかった。しかし、息子が逮捕されたとき、革命家たちの自己犠牲の精神に触れた母は、民衆の「母」として立ち上がろうとする。母子が同じ大地に立つことの感動と「真理」への理想に溢れる本作はレーニンにも激賞された。(全2巻)

35 シェンキウウツ／内田魯庵・訳(昭和七年九月)
二人画工……………定価 2,940 円

ウラデックと皮肉屋アンテックは親友同士で貧乏画家。ウラデックはカーデヤと結婚していたが彼女の両親からは嫌われている。ある日、彼は突如有名となる。作品が大賞を射止めたのだ。「クオヴァデイス」で知られる文豪シェンキウウツの小品。内田魯庵訳の本書は風俗瑣乱の廉で発禁となった。

37~36 トルストイ／内田魯庵・訳(昭和七年九月)
復活 前篇／後篇……………定価 3,675 円／3,990 円

ネフリユードク公爵は陪審員として出廷しカチュウシヤと再会する。昔、公爵は彼女を犯したのだ！良心の呵責に悩む公爵は無実の罪でシベリア送りとなる彼女を追い、特赦を得るため奔走する。しかし彼女は公爵を選ばなかった……。道徳家トルストイの主張がみずみずしい抒情に包まれた大作。(全2巻)



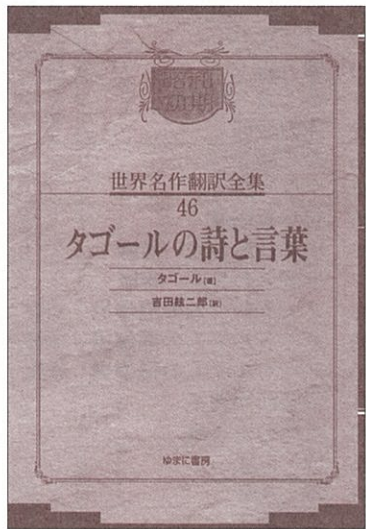
38 ワイルド／内田魯庵・訳(昭和七年十月)
革命夫人……………定価 2,940 円

旅籠の娘ウエーラは兄の流刑をきっかけに活動家に転身、革命党のマドンナとして活躍する。ある日、彼女が最も信頼を寄せる同志アレクセイがなんと皇太子であることが判明、折しも党は皇帝暗殺を計画していた……。ワイルドの悲劇第一作「ヴェーラ」を大逆事件に対する静かな抵抗として内田魯庵が訳出。

39 ワイルド／平田秀木・訳(昭和七年十月)
深き淵よりの叫び……………定価 2,940 円

耽美主義を代表する作家ワイルドは一八九五年、男色の罪により投獄された。強烈な打撃を受けた彼が深刻な内省に向かい、恋人ダグラスに宛てて懺悔と反省を綴り、悲哀の美しさとキリスト受難を語ったのが本書である。出獄後、世間から疎んじられた彼は

パリの安ホテルで悲劇的な死を迎える。



41~40 ゴラ／吉江喬松・訳(昭和七年十月)
ルゴン家の人々 前篇／後篇……………定価 各 3,360 円

少年シルヴェールと少女ミエットは幼い恋を育みながら共和派の反乱に加わる。一方、シルヴェールの伯父ビエールは街での権勢を握ろうと妻とともに術策をめぐらす。二つの家系の歴史と因縁を綴るルゴン・マッカル叢書(世界文学の金字塔「ナナ」居酒屋)を含むの輝かしき第一巻。(全2巻)

44~42 デュマ／三上於菟吉・訳(昭和七年十月)
モンテ・クリスト伯 前篇／中篇／後篇……………定価 各 3,990 円

無実の罪で捕えられた若者ダンテスは十四年間の忍耐の末、獄中で知り合った司祭の助けで脱出、莫大な財宝を手に入れる。今こそ復讐の時だ！パリでのし上がっている悪党たちを破滅させるため、ついに彼は綿密な計画を立ち上げた。世界中の読者を熱狂させてきた「巖窟王」の冒険が始まる。(全3巻)

45 森鷗外・訳(昭和七年十月)
露西亞短篇集……………定価 2,940 円

宮廷を捨てて修道僧になった男の魂の遍歴を描くレフ・トルストイ「パテル・セルギウス」、ワニの腹中から啓蒙の言葉を発信する男の喜劇であるドストエフスキー「鷹」、文芸批評家どもをやり込めるツルゲーネフ「馬鹿な男」、その他にレルモントフ「ぬけうり」、A・トルストイ「馬丁」を収録。

46 タゴール／吉田絃二郎・訳(昭和七年十二月)
タゴールの詩と言葉……………定価 3,360 円

アジア初のノーベル文学賞に輝いたインドの詩聖タゴール、その靈感と無上の歓喜にあふれた作品の数々を一冊に。詩集「ギタンジャリ」「園」「新月」から選ばれた66篇の詩と、宇宙に通じる精神性を思わせる彼の言葉、そして訳者吉田絃二郎による詳細なタゴール伝および大部の論評を収録する。

47 ジャック・ロンドン／清水宣・訳(昭和七年十一月)
アダム以前……………定価 2,940 円

幾千代を超えて現代人の夢に甦った原始世界を、動物小説「荒野の呼び声」で知られるジャック・ロンドンが想像力豊かに、かつ科学的に綴った人類黎明期の物語。世界最初の人類たちは何を思い、どのように生きていたのか？二十世紀初頭の様々な断面を描いた「放浪の作家」の知られざる一面。

48 ジャック・ロンドン／大江專一・訳(昭和七年十一月)
月状顔 外七篇……………定価 2,940 円

丸顔野郎の笑い声が俺を苦しめる。奴が生きていてよいはずがない！楽家の男に不条理な殺意を抱く主人公の犯罪譚「月状顔」。体を見えなくする薬の発明にとりつかれたライバル同士の悲劇「影と光」、その他「豹使の話」「マイダスの奴隷」など、人間の残酷な本性を奇想たつぷりに描く。

49 アナトール・フランス／村田義雄・訳(昭和七年十一月)
血に飢えた神々……………定価 3,990 円

生真面目な青年画家ガムランは革命勃発とともにロベスピエール派の過激な革命家となる。次々に反対派を、妹の恋人さえも断頭台に送る彼だったが、近付きつつあるクーデターは今度は彼に刃を向けた。文壇に「賢者」として君臨したフランスが狂信の危険と「徳」の不完全さを示した代表作。

50 アナトール・フランス／森丘次郎・訳(昭和七年十一月)
血みどろな道化話……………定価 3,675 円

一人の大根役者がやつとの思いでかち得た女に裏切られ、その女が他の男と甘い恋に浸っている目の前で自殺。自殺した男の幻影に苛まれながらも、互いに煮えたぎる性的欲望をもてあます二人は幾度もその欲望を満たすべく抱擁しようとするが……。フランスの哲学・人生観が刺繍のように織り込まれた一大長編。

全巻予約募集

●「昭和初期世界名作文学全集」は全250巻の予定です。第1期に引き続き各期50巻(年1回)づつ、全5期の配本を予定しております。

●定期購読をご希望のお客様はお近くの書店へご予約下さいませようお願い申し上げます。最寄りに書店が無い場合、また、ご不明の点等ございましたら下記、弊社営業部までお問い合わせ下さい。

TEL 03-5296-0491 FAX 03-5296-0493
e-mail eigyou@yumani.co.jp

注文書

昭和初期 世界名作 翻訳全集

■ご注文は、下記取扱店か最寄りの書店へお申込み下さい。

■このカタログに掲載の価格には消費税が含まれています。

■本全集は、オンデマンド版のため、製作に2週間ほどお時間がかかります。

●第Ⅰ期・全50巻揃定価169,050円(本体161,000円) ISBN4-8433-1070-0 C0397 四六判並製/カバー

刊行◆2004年4月

巻	書名	原著者	翻訳者	定価	ISBNコード	ご注文
1	まちがひつき	シェークスピア	坪内 逍遙	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1071-9	
2	シーザーとクレオパトラ	ショー	楠山 正雄	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1072-7	
3	ジャングル 前篇	シンクレア	前田河廣一郎	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1073-5	
4	ジャングル 後篇	シンクレア	前田河廣一郎	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1074-3	
5	サラムボオ	フロオベル	生田 長江	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1075-1	
6	エス・ボナールの罪	フランス	岡野 馨	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1076-X	
7	吾等の心	モオパッサン	高木 安雄	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1077-8	
8	ギョッツ	ゲーテ	森 鷗外	3,675円 (本体3,500円)	ISBN4-8433-1078-6	
9	恋愛三昧 外三篇	シュニッツラー	森 鷗外	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1079-4	
10	消えぬ過去 前篇	ゾーデルマン	生田 長江	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1080-8	
11	消えぬ過去 後篇	ゾーデルマン	生田 長江	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1081-6	
12	沈 鐘	ハウプトマン	楠山 正雄	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1082-4	
13	チュルデス伯爵夫人	メリメ	石川 剛	3,675円 (本体3,500円)	ISBN4-8433-1083-2	
14	革命家の思出 前篇	クロポトキン	大杉 栄	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1084-0	
15	革命家の思出 後篇	クロポトキン	大杉 栄	3,675円 (本体3,500円)	ISBN4-8433-1085-9	
16	どん底	ゴーリキー	小山内 薫	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1086-7	
17	決 闘	チエホフ	小山内 薫	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1087-5	
18	ジョン・ガブリエル・ボルクマン	イブセン	森 鷗外	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1088-3	
19	ノ ラ	イブセン	森 鷗外	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1089-1	
20	幽 霊	イブセン	森 鷗外	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1090-5	
21	債 鬼 外四篇	ストリンドベルグ	森 鷗外	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1091-3	
22	死の勝利	ダヌンチオ	生田 長江	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1092-1	
23	から騒ぎ	シェークスピア	坪内 逍遙	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1093-X	
24	マクベス	シェークスピア	坪内 逍遙	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1094-8	
25	新しき偶像	ドゥ・キュウレル	吉江 喬松	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1095-6	
26	小間使の日記 前篇	ミルボオ	岡野かをる	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1096-4	
27	小間使の日記 後篇	ミルボオ	岡野かをる	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1097-2	
28	ノートルダムの偪儼男 前篇	ユーゴー	江間 俊雄	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1098-0	
29	ノートルダムの偪儼男 中篇	ユーゴー	江間 俊雄	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1099-9	
30	ノートルダムの偪儼男 後篇	ユーゴー	江間 俊雄	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1100-6	
31	仏蘭西短篇集	サマンほか	森 鷗外	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1101-4	
32	蒼褪めたる馬	ロープシン	長岡 義夫	3,150円 (本体3,000円)	ISBN4-8433-1102-2	
33	母 前篇	ゴーリキー	長岡 義夫	3,675円 (本体3,500円)	ISBN4-8433-1103-0	
34	母 後篇	ゴーリキー	長岡 義夫	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1104-9	
35	二人画工	シェンキーウキツ	内田 魯庵	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1105-7	
36	復活 前篇	トルストイ	内田 魯庵	3,675円 (本体3,500円)	ISBN4-8433-1106-5	
37	復活 後篇	トルストイ	内田 魯庵	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1107-3	
38	革命夫人	ワイルド	内田 魯庵	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1108-1	
39	深き淵よりの叫び	ワイルド	平田 禎木	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1109-X	
40	ルゴン家の人々 前篇	ゾ ラ	吉江 喬松	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1110-3	
41	ルゴン家の人々 後篇	ゾ ラ	吉江 喬松	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1111-1	
42	モンテ・クリスト伯 前篇	デューマ	三上於菟吉	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1112-X	
43	モンテ・クリスト伯 中篇	デューマ	三上於菟吉	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1113-8	
44	モンテ・クリスト伯 後篇	デューマ	三上於菟吉	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1114-6	
45	露西亜短篇集	トルストイほか	森 鷗外	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1115-4	
46	タゴールの詩と言葉	タゴール	吉田絃二郎	3,360円 (本体3,200円)	ISBN4-8433-1116-2	
47	アダム以前	ジャック・ロンドン	清水 宣	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1117-0	
48	月状顔 外七篇	ジャック・ロンドン	大江 専一	2,940円 (本体2,800円)	ISBN4-8433-1118-9	
49	血に飢えた神々	アナトール・フランス	村田 義雄	3,990円 (本体3,800円)	ISBN4-8433-1119-7	
50	血みどろな道化話	アナトール・フランス	森丘 次郎	3,675円 (本体3,500円)	ISBN4-8433-1120-0	

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日

昭和初期世界名作翻訳全集 第Ⅰ期 全50巻

●揃定価169,050円(本体161,000円) ISBN4-8433-1070-0 C0397

セット

取扱店

ご注文書

お名前

住所

TEL ()

